

令和3年度12月補正予算の概要

1 予算編成の考え方

新型コロナウイルス感染症への対応、復興・再生に向け直面する課題への対応、そして人事異動等に伴う人件費の補正など、緊急に対応を要する予算を計上した。

2 一般会計補正予算（第7号）の概要

（1）予算規模

歳入については、国県支出金、繰入金、市債など、歳出については、予算編成の考え方にに基づき、それぞれ計上した。

この結果、補正額 1,018,835 千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 52,364,617 千円となった。

（2）主な補正内容

【凡例】 ①：新規事業

①新型コロナウイルス感染症に対する緊急対応	
【感染症対策】	
①地域医療介護総合確保事業補助金 （介護施設等感染拡大防止対策）（P12）	2,200千円
感染症予防事業（新型コロナウイルス感染症対策）（P14）	210,544千円
【事業者向け対策】	
ふくしま感染防止対策認定店応援金交付事業（P16）	4,312千円
【市民向け対策】	
敬老記念品等支給事業（P12）	41,937千円
②若い世代の移住・定住、子どもと家庭を大切にする総合施策	
①ママパパ応援子育て支援アプリはぐらいい事業（P12）	220千円
①原町区認定こども園整備推進事業（P14）	67千円
①経営継承・発展支援事業補助金（P14）	2,129千円
ロボット導入促進事業補助金（P16）	14,959千円
①フロンティアパーク整備事業（P16）	6,135千円

③繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
3	民生費		29,641
	1	社会福祉費	29,641
		敬老記念品等支給事業	29,641
4	衛生費		302,996
	1	保健衛生費	302,996
		感染症予防事業	302,996
7	商工費		135,508
	1	商工費	129,373
		消費喚起応援事業	129,373
	2	東日本大震災商工対策費	6,135
		フロンティアパーク整備事業	6,135

④債務負担行為の補正

(追加)

(単位：千円)

事項	期間	限度額
総合計画等策定支援業務委託料	令和4年度	受託事業者との契約額
簡易舗装事業（6路線）	令和4年度	23,810

⑤地方債の補正

(追加)

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
43 街路整備事業	2,700	証書借入 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金 について、利率の見直 しを行った後において は、当該見直し後の利 率)	融資条件の定めのある資 金については、その融資条 件により、その他の資金に ついては相手方との協定に よるものとする。 ただし、繰上償還をし、 償還年限を短縮し、又は低 利債に借り換えることがで きるものとする。

【参考】主な基金の状況

○財政調整基金

(単位：千円)

基金名	R2末残高	積立額			取崩額			R3末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
財政調整基金	3,391,801	954,715	656,297	1,611,012	834,791	▲ 22,691	812,100	4,190,713

○みらいへつなぐ復興基金

(単位：千円)

基金名	R2末残高	積立額			取崩額			R3末残高 見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
みらいへつなぐ復興基金	3,886,155	258,620	0	258,620	626,892	6,276	633,168	3,511,607

3 特別会計補正予算の概要

(1) 国民健康保険特別会計（補正第3号）

人事異動等に伴う人件費及び一般被保険者高額療養費保険者負担額の補正を行うもので、補正額 20,400 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 8,956,877 千円となった。

(2) 介護保険特別会計（補正第2号）

人事異動等に伴う人件費の補正を行うもので、補正額 7,247 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 7,531,315 千円となった。

(3) 後期高齢者医療特別会計（補正第2号）

人事異動に伴う人件費の補正を行うもので、補正額 724 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 422,406 千円となった。

(4) 水道事業会計（補正第2号）

収益的支出は、人事異動に伴う人件費の補正を行うもので、補正額 1,825 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,117,485 千円となった。

(5) 病院事業会計（補正第2号）※債務負担行為あり

収益的支出は、人事異動等に伴う人件費などの補正を行うもので、補正額 86,108 千円を減額し、補正後の支出総額が 5,299,694 千円となった。

(6) 工業用水道事業会計（補正第1号）

収益的支出は、人事異動に伴う人件費の補正を行うもので、補正額 4,202 千円を減額し、補正後の支出総額が 367,715 千円となった。

(7) 下水道事業会計（補正第2号）※債務負担行為あり

収益的支出は、人事異動等に伴う人件費および原町区公共下水道事業処理場に係る修繕費用などの補正を行うもので、補正額 16,935 千円を追加し、補正後の支出総額が 1,717,804 千円となった。

資本的支出は、人事異動等に伴う人件費などの補正を行うもので、補正額 12,049 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,396,001 千円となった。